

日常お世話になってるバス。以外と知らないこと多いのでちょっと気になることまとめてみました。

① バスの分類

日本では日常路線バス、観光バス、貸切バス、高速バスと言いますが、それらに明確な定義なく、業界・法律等によって変わってきます。

- バス業界…全長・定員で「大型／中型／小型／マイクロ」に分類
- 高速料金…全長・定員・車両総重量で「特大／大型／中型」に分類
- 運転免許…定員・車両総重量で「大型／中型／準中型／普通」に分類（バス）
- 道路運送法（事業用）…運賃の支払者で「貸切／乗合／特定」に分類

② 日本の市場とバス事業者TOP10

新車バス登録数 2024年
（自販連：緑ナンバー・定員11名以上）

OEM	バス台数	シェア
トヨタ	3,943	39.1%
三菱ふそう	2,426	24.0%
日野	1,592	15.8%
いすゞ	1,534	15.2%
日産	422	4.2%
BYD	160	1.6%
Hyundai	11	0.1%
Scania	9	0.1%
合計	10,097	

バス販売台数ではトヨタブランド多いがマイクロ主体、大型はFCVのSORA

事業者保有台トップは神奈中、グループ台数では西鉄がダントツ

バス事業者別保有台数
2024年4月時点

	事業者	保有台数	環境対応車
1	神奈川中央交通	1,942	EV8台（いすゞ、BYD）
2	西日本鉄道	1,546	EV 23台レトロフィット、グループ2425台
3	東京都交通局	1,440	FCV 75台
4	名古屋市交通局	1,014	FCV 1台
5	北海道中央バス	969	
6	国際興業	950	EV 1台レトロフィット（西鉄協力）
7	東急バス	898	FCV 1台、EVたまちゃんバス（EVM-J）
8	西武バス	866	EV 2台（EVM-J）
9	阪急バス	860	EV 14台（エルガ、EVM-J）
10	京成バス	856	EV 2台（エルガ）

③ 昔のバス、今のバス

路線バス



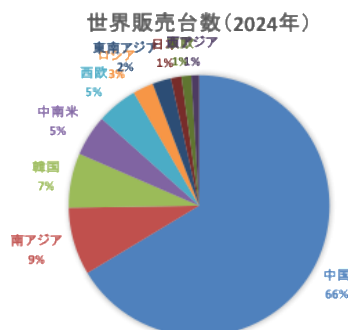
2階建てバス



連節バス



④ 世界のバス市場



2024年世界販売は約77万台、日本販売は約1万台（シェア1.3%）、中国が約51万台・シェア66%でトップ。

日本では自動車メーカーが製造しているが、海外では馬車製造や鉄道客車製造から派生したコーチビルダーやバス運行事業者自ら製造（エンジン、シャシは外部調達が多い）するなど多彩な業界。